

部活動改革 — 休日の中学校部活動の地域移行 —

香川県教育委員会では、少子化の中でも将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保することを目指し、令和5年度は6市町で「部活動の地域移行に向けた実証事業」及び「合同部活動の推進に関する実証事業」を実施しました。

令和5年度実証事業

▶部活動の地域移行に向けた実証事業

運動部活動	文化部活動
東かがわ市	東かがわ市
三豊市	三豊市
高松市	高松市
宇多津町	
琴平町	

▶合同部活動の推進に関する実証事業

東かがわ市	善通寺市
-------	------

部活動の地域移行に関する Q & A

Q 実証事業とは何ですか？

A 実証事業とは、全国各地域において部活動の地域移行や学校の合同部活動の取組みを行い、部活動の地域連携・地域移行の推進に向けた課題解決の方策や、地域実情を反映した事例を創ること等を目的としたものです。スポーツ庁と文化庁の委託を受けて行っています。



Q 令和6年度も香川県で実証事業は行われますか？

A 令和6年度も県内の複数の市町で「部活動の地域移行に向けた実証事業」が、運動部活動、文化部活動両方で行われる予定です。

問い合わせ先

保健体育課
TEL:087-832-3764

実証事業紹介 東かがわ市の取組み

学校単位にとらわれず、 学校と地域が協働する活動をめざして

東かがわ市では、休日の学校部活動を地域クラブ活動へ移行するにあたり、受け皿となる組織として、教育委員会が『東かがわクラブ』を設置（令和5年4月）しました。学校部活動が担ってきた役割を引き継ぎ、地域全体で子どもたちを支えていくために、持続可能な仕組みづくりを進めています。現在、東かがわクラブが管理運営する種目を段階的に増やしているところです。

また、平日の部活動においても、市内3中学校合同で実施し、生徒の移動はスクールバスを活用しています。

